

ミニガイド

①広域ごみ焼却場

総事業費16億9千万円で、57年4月に開設。

②広域し尿処理場

総事業費26億1千万円で、60年4月に開設。

③広域消防署北分署

④公設総合地方卸売市場

⑤向陽幼稚園

⑥釈迦内公民館

⑦実相寺

⑧釈迦内保育園

⑨釈迦内児童センター (建設中)

⑩釈迦内小学校

教室棟が61年度に完成し、現在管理棟と体育館の建設工事が進められています。

⑪芝谷地温原植物群落

学術上価値の高い多くの温原植物が自生しています。昭和11年に国の天然記念物に指定されました。

⑫第二中学校

⑬松峰児童館

⑭釈迦内体育館

56年12月にオープン。61年度は約1万7千人が利用しました。

⑮老人いこいの家「清和荘」

54年12月にオープン。老人の方たちの憩いの場となっています。

⑯大館東高校

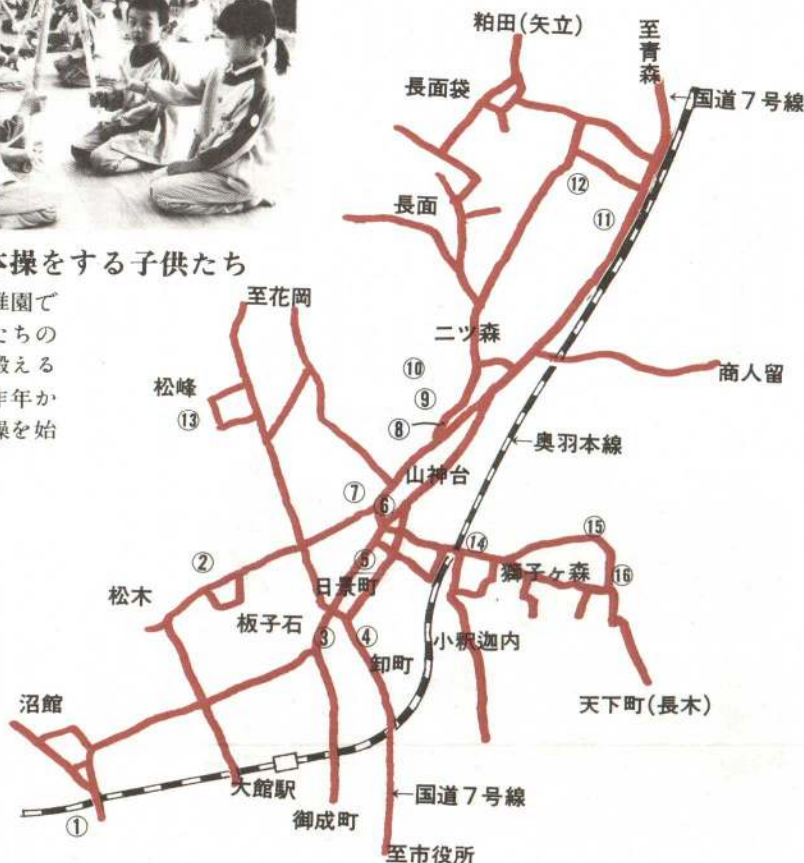
マイタウンガイド

～釈迦内地区編～

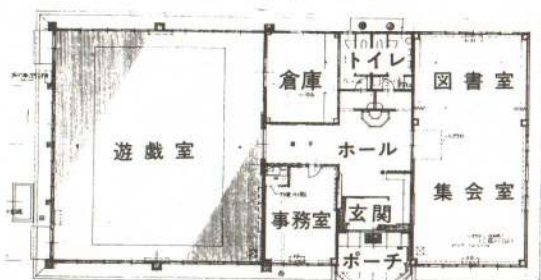


▲剣道体操をする子供たち

向陽幼稚園では、子供たちの体と心を鍛えるために、昨年から剣道体操を始めました。



平面図



釈迦内児童センターは、来年四月のオープンを目指して新築工事が進められています。同センターは釈迦内小学校の隣に建設され、鉄骨造平屋建、建築面積三百九十七平方メートル、本体工事費は約五千三百万円です。このセンターが完成すると、昭和五十六年に開設した桂城児童センターに次いで市内で二つ目の児童センターとなります。

留守家庭の子供たちの健全育成や親子健康教室を中心とした体力増進活動を目的とする同センターは、共稼ぎや諸事情によって家を留守にすることが多くなっている釈迦内地区の方たちから、大いに期待されています。

釈迦内児童センター

新築工事着工

児童センター

設置に期待

市立釈迦内小学校

校長 畠山 善三さん

いよいよ工事が始まりました。聞くとところによりますと、来春四月開館の予定とか。地域の子供たちにとっては、このうえない朗報だと思います。

児童センターの機能には、子供会、母親クラブ等の活動助成のほか、カギッ子、児童の保護育成という小型児童館の機能に加えて、遊びを通じて運動に親しむ習慣の形成や技能の習得、精神力の養成等、多様な機能が、とく遊びを知らないと言われる子供たちにとっては、誠に福音と言つてよいと思います。

現在、本校の「カギッ子」は百四人ですが、四年生以上は課外活動に参加していますので、三年生以下が主なる対象ということになります。これは私見ですが、現在、少年少女発明工夫クラブが活発に行われております桂城児童センターは、地域活動の母体として大きな役割を果たしています。当センターにも、その分室のようなものがあればありがたいのではないかと考えます。

何はともあれ、将来改築されるであろう釈迦内公民館等とも考え合わせ、地域の文化活動の一翼を担うにしているこのごろです。

“安全を いつも心に ふむペダル”

歩道は歩行者が優先です。歩道が混雑しているときには自転車を降りて、押して歩きましょう。